

久留米工業高等専門学校	開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	ドイツ語 I
科目基礎情報				
科目番号	0276	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1	
開設学科	機械工学科	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	・教科書：上野成利・本田雅也著『パノラマ 初級ドイツ語ゼミナール（改訂版）』（白水社） ・辞書：『アポロン独和辞典』（同学社） (授業時は、この辞書で説明する) 毎回持参すること。学習効果を考慮すると紙の辞書が望ましい。			
担当教員	日高 雅彦			
到達目標				
1.	ドイツ語の基礎文法の習得(動詞の現在人称変化、名詞の「性」と「格」など)。			
2.	ドイツ語の発音に慣れる。			
3.	ドイツ語で簡単な自己紹介ができる。			
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	名詞の性・数・格に合わせて冠詞等を正しくつけることができる。	名詞の性・数・格を常に意識して四技能を実行している。	名詞の性・数・格を理解していない。	
評価項目2	CD等を良く聴いており、よりドイツ語らしい発音ができる。	つづりと音との関係に合わせて、ドイツ語らしい発音ができる。	つづりと音との関係を理解していない。	
評価項目3	不規則動詞の現在人称変化もできる。	規則動詞の現在人称変化ができる。	動詞の現在人称変化を理解していない。	
学科の到達目標項目との関係				
JABEE G-2				
教育方法等				
概要	ドイツ語の基本的な文法を学び、ドイツ語を読み・書き・聞き・話す際の基礎を身につけることを目的とする。			
授業の進め方・方法	原則として教科書の1課を2週かけて学習する。1週目は主に文法事項を説明した後、例題を解く。2週目は練習問題を中心に行める。授業で練習した重要表現については、次の授業開始時に小テストを行う。なお、小テストの出題範囲は主に前課の授業内容とする。(小テストは、原則、Lektion (課) 毎です。)			
注意点	評価方法：定期試験（期末試験）60%、小テスト20%、平常点（授業への参加状況に基づく）20%を目安として評価する。 60点以上を合格とする。 再試験は実施しない。			
授業計画				
	週	授業内容	週ごとの到達目標	
後期	1週	オリエンテーション、Lektion 0 挨拶、アルファベート、発音 Lektion 1 動詞の現在人称変化	簡単な挨拶ができる。 アルファベートを正しく発音できる。 つづりと音との対応関係を知る。 動詞の現在人称変化ができる。（例題）	
	2週	Lektion 1 動詞の現在人称変化	動詞の現在人称変化ができる。（問題練習）	
	3週	Lektion 2 名詞の性／冠詞の格変化	名詞には性があることを理解する。 名詞の性に合わせて正しく冠詞（定冠詞・不定冠詞）を格変化できる。（例題）	
	4週	Lektion 2 名詞の性／冠詞の格変化	名詞の性に合わせて正しく冠詞を格変化できる。（問題練習）	
	5週	Lektion 3 不規則変化動詞／命令形	不規則に現在人称変化する動詞を理解する。 命令形は、誰に言うかに応じて3種類を使い分ける。（例題）	
	6週	Lektion 3 不規則変化動詞／命令形	不規則に現在人称変化する動詞を理解する。 命令形を使い分ける。（問題練習）	
	7週	Lektion 4 定冠詞類・不定冠詞類	定冠詞類・不定冠詞類を適切に使う。（例題）	
	8週	Lektion 4 定冠詞類・不定冠詞類	定冠詞類・不定冠詞類を適切に使う。（問題練習）	
4thQ	9週	Lektion 5 複数形／人称代名詞	名詞の複数形5パターンに慣れる。 人称代名詞を格変化できる。（例題）	
	10週	Lektion 5 複数形／人称代名詞	名詞の複数形5パターンに慣れる。 人称代名詞を格変化できる。（問題練習）	
	11週	Lektion 6 前置詞の格支配	前置詞の、2格支配、3格支配、4格支配、3・4格支配を理解する。（例題）	
	12週	Lektion 6 前置詞の格支配	前置詞の格支配を正しくできる。（問題練習）	
	13週	Lektion 7 形容詞の格変化	形容詞の付加語的用法で、適切な変化語尾をつけることができる。（例題）	
	14週	Lektion 7 形容詞の格変化	形容詞の付加語的用法で、適切な変化語尾をつけることができる。（問題練習）	
	15週	復習	全体を振り返り、理解を深める。	
	16週			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標				

